

「蛋白質核酸酵素」の後継? 新着論文レビューサイトの紹介

惜しまれつつ休刊となった「蛋白質核酸酵素」の前編集長、飯田啓介さんの原稿を前号のニュースレターにて掲載した。飯田さんは今春よりライフサイエンス統合データベースセンターの特任技術専門員に着任したが、最近になって日本語レビューサイトを立ち上げたという連絡が届いたのでここに紹介したい。

「ライフサイエンス新着論文レビュー」

<http://first.lifesciencedb.jp>

以下、サイトよりの抜粋

この「ライフサイエンス 新着論文レビュー」は、文部科学省委託研究開発事業「統合データベースプロジェクト」における日本語コンテンツのひとつとして、Nature, Science, Cell などに代表されるトップジャーナルに掲載された日本人を著者



とする生命科学分野の論文について、論文の著者自身の執筆による、専門分野の異なる生命科学研究者にむけた日本語によるレビューを、だれでも自由に閲覧・利用できるようWeb上にいち早く無料で公開するものです。最新の研究成果を、日本語で、その背景からわかりやすく紹介・解説すること、そして、それらコンテンツの自由な引用・転載・再利用を可能とすることで、生命科学分野のサイエンスコミュニティ全体に寄与することをめざしています。

ある意味では「蛋白質核酸酵素」の後継とも言えるこのサイト。本邦発の重要論文を押さえるのにうってつけである。

(田口 英樹)